

Lesson 2 ① My School

•GET Part 1

☑ 語句チェック 次の英語を日本語に、日本語を英語にきなさい。

- ① my () ② school () ③ cat ()
- ④ fox () ⑤ turtle () ⑥ owl ()
- ⑦ this () ⑧ is () ⑨ a ()
- ⑩ that () ⑪ it ()
- ⑫ Ms () ⑬ hawk ()
- ⑭ an () ⑮ is not の短縮形

☐ This is ~. / Is that ~? / This is not ~.

This is a fox.	これはキツネです。
Is that a hawk?	あれはタカですか。
— Yes, it is. / No, it is not [isn't].	— はい、そうです。 / いいえ、そうではありません。
This is not [isn't] a hawk.	これはタカではありません。

- 「これは～です」は、**This is** ~. で表す。「あれは～です」なら、**That is** ~. で表す。
- 「これは[あれは]～ですか」は、**Is this**[that] ~? で表す。応答文では、問いの this[that]は it で受けて、Yes なら is を、No なら is not [isn't] を使う。
- 「これは[あれは]～ではありません」は、**This**[**That**] **is not**[isn't] ~. で表す。

短縮形
is not → isn't

必修問題

1 <This[That] is ~.> 次の絵を見て、「これは[あれは]～です」という文を作りなさい。



(例) This is a fox.

<input type="checkbox"/> (1) _____	<input type="checkbox"/> (2) _____
<input type="checkbox"/> (3) _____	<input type="checkbox"/> (4) _____

2 <Is this[that] ~?> 次の文を疑問文に書きかえるとき、空所に適する語を書きなさい。

- (1) This is a turtle. _____ a turtle?
- (2) This is a fox. _____ a fox?
- (3) That is a school. _____ a school?
- (4) That is an owl. _____ an owl?

3 <Is this[that] ~?> 次の会話が成り立つように、空所に適する語を書きなさい。

- (1) A: Is that a school?
B: Yes, _____ is my school.
- (2) A: Is this a cat?
B: No, _____ a fox.

4 <This[That] is not ~.> 次の文を否定文に書きかえるとき、空所に適する語を書きなさい。

- (1) This is a hawk. This _____ a hawk.
- (2) That is a turtle. That _____ a turtle.
- (3) This is an owl. _____ an owl.

5 <重要表現> 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

- (1) あれは私のネコです。 That is _____.
- (2) これはカメです。それは中国生まれです。
This is a turtle. _____ is _____ China.

6 <教科書の内容理解> 次の健(Ken)とブラウン先生(Ms Brown)の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

教科書 p.29

Ken: This is (①) fox. It is from Hokkaido.
 Ms Brown: Is that (②) hawk?
 Ken: No, it is not. It is (③) owl.
 Ms Brown: Is it from Hokkaido too?
 Ken: Yes, it is.

(1) ①~③の()に適する語を a, an から選び、書きなさい。

① _____ ② _____ ③ _____

(2) 本文の内容と合うように、空所に適する日本語を書きなさい。

1. 健が指している動物は()である。
2. ブラウン先生が指している鳥は()である。
3. ブラウン先生が指している鳥は()生まれである。

☑ 発音チェック

下線部の発音と同じなら○、異なるなら×を書きなさい。

- (1) { school () } (2) { cat () } (3) { this () }
- { too () } { that () } { thirsty () }

Lesson 2 My School

GET Part 2

語句チェック

次の英語を日本語に、日本語を英語にしないさい。

- ① coin ()
- ② book ()
- ③ calendar ()
- ④ what ()
- ⑤ very ()
- ⑥ old ()
- ⑦ interesting ()
- ⑧ kite ()
- ⑨ what is の短縮形 _____
- ⑩ it is の短縮形 _____

What is ~?

What is [What's] this?

これは何ですか。

— It is [it's] a coin.

— それは硬貨です。

● 「これは[あれは]何ですか」は、**What is this [that]?** で表す。この文は文末を下げ調子(↘)で読む。

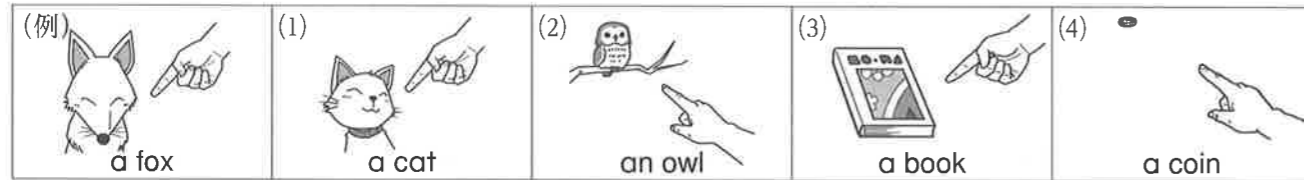
● 応答文では、It is ~.(それは~です)と、ものの名前を具体的に答える。

短縮形

what is → **what's**
it is → **it's**

必修問題

1 (What is ~?) 次の絵を見て、「~は何ですか」「それは~です」という文を作りなさい。



(例) What is this? — It is a fox.

(1) _____

(2) _____

(3) _____

(4) _____

2 (What is ~?) 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

(1) これは何ですか。— それはカレンダーです。

_____ is _____? — _____ is a calendar.

(2) あれは何ですか。— それはたこ凧です。

_____ is _____? — _____ a kite.

(3) あれは何ですか。— それはネコです。

_____? — _____ a cat.

3 (a と an) 次の()内から適する語を選び、○で囲みなさい。

- (1) This is (a / an) fox.
- (2) That is (a / an) owl.
- (3) Is this (a / an) school?
- (4) That is not (a / an) hawk.

4 (a と an / 形容詞) 次の日本語の意味を表すように、()内の語を並べかえなさい。

(1) これはおもしろいカレンダーです。(interesting / an / this / calendar / is).

(2) あれは古い硬貨ですか。(coin / that / an / is / old)?

5 (重要表現) 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

(1) あれは古い学校です。 That is _____ school.

(2) 私はとても疲れています。 I'm _____.

(3) これは私の本です。それはおもしろいです。

This is my _____. It's _____.

6 (教科書の内容理解) 次のブラウン先生(Ms Brown)と健(Ken)の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

教科書 p.31

Ms Brown: What is this?

Ken: ①(ア It's イ I'm ウ This) a coin.

Ms Brown: Really?

Ken: Yes. ②It's very old.

Ms Brown: What is that?

Ken: It's ③(ア a イ an) old calendar.

(1) ①, ③の()内から適するものを選び、記号で答えなさい。 ①() ③()

(2) 下線部②を次のように書きかえるとき、空所に適する語を書きなさい。

It's _____ very _____ coin.

(3) 次の文が、本文の内容と合っていれば○、異なっていれば×を書きなさい。

1. ブラウン先生は離れたところにある硬貨についてたずねている。 ()

2. ブラウン先生が見ているカレンダーは古い。 ()

発音チェック

1 下線部の発音と同じなら○、異なるなら×を書きなさい。

(1) { book () } (2) { old () }
 { school () } { problem () }

2 最も強く発音する部分の記号を○で囲みなさい。

(1) cal·en·dar (2) in·ter·est·ing
 アイウ アイウエ

Lesson 2 3 My School

• GET Part 3

☑ 語句チェック 次の英語を日本語にきなさい。

- ① tennis ()
- ② baseball ()
- ③ she ()
- ④ friend ()
- ⑤ he ()
- ⑥ math ()
- ⑦ teacher ()
- ⑧ good ()
- ⑨ at ()
- ⑩ your ()
- ⑪ PE ()
- ⑫ be good at ~ ()

■ She[He] is ~. ▶

That is Kumi. **She** is my friend. あれは久美です。彼女は私の友達です。
 That is Mr Sato. **He** is a math teacher. あれは佐藤先生です。彼は数学の先生です。

- 前に出た女性を指して、「彼女は～です」は、**She is ~.**で表す。男性を指して「彼は～です」なら、**He is ~.**で表す。「～です」は、主語がIなら am, youなら areを使う。主語がIとyou以外の単数のときは、isを使う。
- 「彼女は[彼は]～ですか」は、**Is she[he] ~?**で表す。応答文は、Yes, she[he] is. / No, she[he] is not[isn't].
- 「彼女は[彼は]～ではありません」は、**She[He] is not[isn't] ~.**で表す。

必修問題

1 <She[He] is ~.> 次の絵を見て、「彼女は[彼は]～です」という文を作りなさい。

(例) Shiori  my friend	(1) Miki  my friend	(2) Paul  my friend	(3) Ms Kato  a math teacher	(4) Mr Tanaka  a PE teacher
--	--	--	---	--

(例) This is Shiori. She is my friend.

- (1) This is Miki.
- (2) This is Paul.
- (3) This is Ms Kato.
- (4) This is Mr Tanaka.

2 <Is she[he] ~?> 次の文を疑問文にきなさい。

- (1) He is hungry.
- (2) She is your friend.
- (3) He is a PE teacher.

3 <Is she[he] ~?> 次の会話が成り立つように、空所に適する語を書きなさい。

(1) A: Is Mr Oda a teacher?
 B: Yes, is a PE teacher.

(2) A: Is she Ms Suzuki?
 B: No, is Ms Kudo.

4 <She[He] is not ~.> 次の文を否定文に書きかえるとき、空所に適する語を書きなさい。

- (1) She is my teacher. She my teacher.
- (2) Paul is thirsty. Paul thirsty.
- (3) Mr Wada is from Osaka. Mr Wada from Osaka.

5 <重要表現> 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

- (1) 久美はテニスが上手です。 Kumi is tennis.
- (2) あれはあなたの先生ですか。 Is that ?

6 <教科書の内容理解> 次のメイリン(Meiling)とブラウン先生(Ms Brown)の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

教科書 p.33

Meiling: That is Kumi. She is good at kendo.
 Ms Brown: Is (①) your friend?
 Meiling: Yes, (①) is. That is Mr Sato.
 Ms Brown: Is (②) a PE teacher?
 Meiling: No, (②) isn't. He is a math teacher.

- (1) ①, ②の()に適する語を書きなさい。 ① ②
- (2) 本文の内容と合うように、空所に適する語を書きなさい。
 1. is good at kendo.
 2. Mr Sato is a teacher.

☑ 発音チェック

下線部の発音が同じなら○、異なるなら×を書きなさい。

- (1) { good () (2) { baseball () (3) { teacher ()
- { book () { math () { meet ()

Lesson 2

単語・連語のまとめ

教科書 p.28 ~ p.33

1 (単語) 次の日本語を英語にしなさい。

- (1) 学校 □(2) ネコ
- (3) キツネ □(4) カメ
- (5) (女性への敬称)~さん, ~先生 □(6) 硬貨
- (7) 本, 書物 □(8) カレンダー, 暦
- (9) 古い, 昔からの □(10) おもしろい, 興味深い
- (11) テニス □(12) 野球(のボール)
- (13) 友人, 友達 □(14) 数学
- (15) 先生, 教師 □(16) 体育

2 (語形変化) 次の語句の短縮形を書きなさい。

- (1) is not □(2) what is □(3) it is

3 (発音) 次の各組で, 下線部の発音が同じものには○, 異なるものには×を書きなさい。

- (1) { school () □(2) { cat () □(3) { tennis ()
 good () math () friend ()

4 (アクセント) 次の各語で, 最も強く発音する部分の記号を○で囲みなさい。

- (1) base·ball □(2) cal·en·dar □(3) in·ter·est·ing
 ア イ ア イ ウ ア イ ウ エ

5 (重要表現) 次の日本語の意味を表すように, 空所に適する語を書きなさい。

- (1) 彼女はとても疲れています。 is tired.
- (2) 久美は剣道が上手です。 Kumi is kendo.
- (3) これは私のネコです。あれはあなたのネコです。
This is cat. That is cat.
- (4) これはタカです。あれはフクロウですか。
This is hawk. Is that owl?

Lesson 2

文法のまとめ

教科書 p.28 ~ p.33

1 (This[That] is ~. / What is ~? / She[He] is ~.) 次の文を()内の指示にしたがって書きかえなさい。

- (1) This is Meiling.
(疑問文に)
- (2) She is from China.
(否定文に)
- (3) That is a calendar.
(下線部をたずねる疑問文に)

2 (This[That] is ~. / She[He] is ~.) 次の日本語の意味を表すように, 空所に適する語を書きなさい。

- (1) これはエマです。彼女はオーストラリア出身です。
 is Emma. from Australia.
- (2) あれは岡田先生です。彼は私の先生です。
 is Mr Okada. my teacher.
- (3) これはネコではありません。それはキツネです。
This a cat. fox.

3 (This[That] is ~. / What is ~? / She[He] is ~.) 次の会話が成り立つように, 空所に適する語を書きなさい。

- (1) A: Is this a kite? B: No, .
- (2) A: What's that? B: old coin.
- (3) A: Is Mr Sato your teacher? B: Yes, .

4 (This[That] is ~. / What is ~? / She[He] is ~.) 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) これはキツネです。
- (2) あれはフクロウですか。
- (3) これは学校ではありません。
- (4) これは何ですか。
- (5) 彼女は私の友達です。

Lesson 2

仕上げの問題

教科書 p.28 ~ p.33

得点 / 100

1 次の日本語を英語にしなさい。(2点×6=12点)

- (1) 学校 (2) 古い, 昔からの (3) おもしろい, 興味深い (4) 友人, 友達 (5) 数学 (6) 先生, 教師

2 次の各組で, 下線部の発音が同じものには○, 異なるものには×を書きなさい。(2点×2=4点)

- (1) [book good] () (2) [calendar baseball] ()

3 次の日本語の意味を表すように, 空所に適する語を書きなさい。(3点×3=9点)

- (1) あれはキツネではありません。それはネコです。 That fox. cat. (2) これはフクロウですか。— はい, そうです。 this owl? — Yes, . (3) これは私の本です。あれはあなたの本です。 is book. is book.

4 次の文を()内の指示にしたがって書きかえなさい。(4点×5=20点)

- (1) You are Ms Yamada. (下線部を She にかえて) (2) That is a school. (否定文に) (3) He is a teacher. (疑問文に) (4) That is a hawk. (下線部をたずねる疑問文に) (5) It is a coin. (old を加えて)

5 次の会話が成り立つように, 空所に適する答えの文を3語で書きなさい。(4点×2=8点)

- (1) A: Is that a book? B: It's a calendar. (2) A: Is Ms Tanaka your teacher? B: She is my PE teacher.

6 次の会話をを読んで, あとの問いに答えなさい。(計29点)

教科書 p.31, p.33

Ms Brown: ①(これは何ですか。) Ken: (②) a coin. Meiling: That is Kumi. ③ She is good at kendo. Ms Brown: Is she your friend? Meiling: Yes, she is. That is Mr Sato. Ms Brown: Is ④ he a PE teacher? Meiling: (⑤) He is a math teacher.

- (1) ①の()内の日本語を英文にしなさい。(5点) (2) ②の()に適する語を書きなさい。(4点) (3) 下線部③の英文を日本語にしなさい。() (5点) (4) 下線部④が指すものを本文中の英語2語で答えなさい。(4点) (5) ⑤の()に適する答えの文を3語で書きなさい。(5点) (6) 本文の内容と合うように, 次の()に適する日本語を書きなさい。(3点×2=6点) 1. メイリンと久美は()である。 2. 佐藤先生は()の先生である。

7 次の日本語を英文にしなさい。(6点×3=18点)

- (1) これはおもしろい本です。 (2) これはポールです。彼は私の友達です。 This is Paul. (3) あれは私の学校です。それはとても古いです。 That is my school.

作文力アップ 次のメモを参考にして, 明(Akira)を紹介する英文を3つ書きなさい。

- (1) 名前: 明 (2) 出身地: 北海道(Hokkaido) (3) 上手なこと: テニス

- (1) This (2) (3)

Words & Sounds ② 曜日と教科

☑ 語句チェック 次の英語を日本語にしなさい。

- ☐① day () ☐② Sunday () ☐③ Monday ()
- ☐④ Tuesday () ☐⑤ Wednesday () ☐⑥ Thursday ()
- ☐⑦ Friday () ☐⑧ Saturday () ☐⑨ subject ()
- ☐⑩ Japanese () ☐⑪ English () ☐⑫ science ()
- ☐⑬ social () ☐⑭ music () ☐⑮ art ()
- ☐⑯ industrial () ☐⑰ on () ☐⑱ and ()
- ☐⑲ social studies () ☐⑳ fine arts ()
- ☐㉑ industrial arts and homemaking ()

必修問題

1 <曜日> 日曜日から土曜日までの順になるように、曜日を表す英語を空所に書きなさい。

☐ _____ — _____ — _____ — _____

_____ — _____ — _____

2 <教科> 次の日本語を英語にしなさい。

- ☐(1) 理科 _____ ☐(2) 数学 _____ ☐(3) 音楽 _____
- ☐(4) 国語 _____ ☐(5) 英語 _____ ☐(6) 体育 _____

3 <曜日と教科> 次の時間割の内容に合うように、空所に適する語を書きなさい。

	月	火	水	木	金
1時間目	国語	数学	国語	理科	理科
2時間目	音楽	国語	社会	体育	国語
3時間目	英語	英語	体育	数学	数学
4時間目	体育	美術	英語	英語	技術・家庭科
5時間目	理科	社会	数学	音楽	ホームルーム

☐(1) Social studies is _____ Tuesday and _____.

☐(2) _____ is on Monday, Thursday _____ Friday.

☑ 発音チェック

1 下線部の発音が同じなら○, 異なるなら×を書きなさい。

- ☐(1) { Friday () } ☐(2) { Sunday () }
- { five () } { music () }

2 最も強く発音する部分の記号を○で囲みなさい。

- ☐(1) Sat·ur·day ☐(2) Jap·a·nese
- ア イ ウ ア イ ウ

演習問題 (1) be 動詞

1 次の文の空所に適する語を am, are, is から選び、書きなさい。

- ☐(1) This _____ a fox. ☐(2) He _____ from Australia.
- ☐(3) You _____ from Nara. ☐(4) Emma _____ my friend.
- ☐(5) What _____ that? ☐(6) I _____ Paul Green.

2 次の文を()内の指示にしたがって書きかえるとき、空所に適する語を書きなさい。

- ☐(1) Ken is fine. Ken _____ fine.
(否定文に)
- ☐(2) She is a teacher. _____ a teacher?
(疑問文に)
- ☐(3) This is a cat. _____ this?
(下線部をたずねる疑問文に)

3 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

- ☐(1) これはタカではありません。それはフクロウです。
This _____ hawk. _____ owl.
- ☐(2) あれはメイリンです。彼女は中国出身です。
_____ is Meiling. _____ from China.

4 次の会話が成り立つように、空所に適する語を書きなさい。

- ☐(1) Are you tired? — No, _____.
- ☐(2) Is that your school? — Yes, _____.
- ☐(3) Is Mr Kato a math teacher? — No, _____.

5 次の日本語を()内の語数で英文にしなさい。

- ☐(1) 私はのどがかわいていません。(3語) 私は空腹です。(2語)

- ☐(2) これは何ですか。(2語) — それは本です。(3語)

Let's Talk ② 今、何時？

☑ 語句チェック 次の英語を日本語にきなさい。

- ① Mrs ()
- ② morning ()
- ③ mom ()
- ④ time ()
- ⑤ now ()
- ⑥ o'clock ()
- ⑦ late ()
- ⑧ Good morning. ()
- ⑨ It's OK. ()

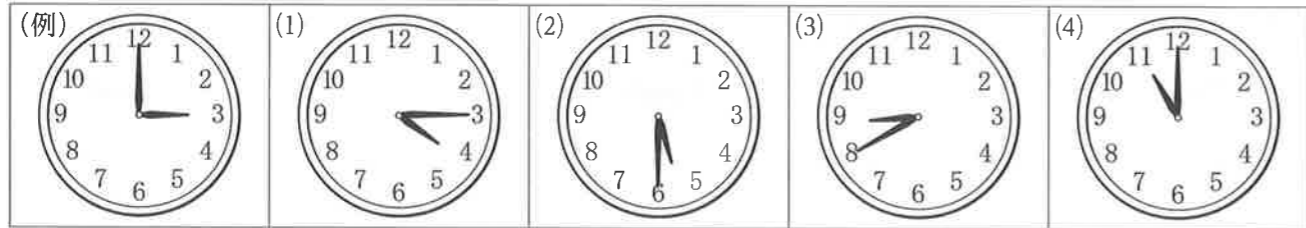
■ 時刻をたずねる言い方

What time is it? 今、何時ですか。
— It's eight o'clock. — 8時です。

- 「今、何時ですか」と時刻をたずねるときは、**What time is it (now)?** と言う。
- 「～時です」と答えるときは、**(It's+時刻を表す数字.)**で表す。主語の後に「それは」の意味はない。「8時」などのように、ちょうどの時刻のときは、数字のあとにo'clockをつけることもある。「～時…分」と言うときは、「時」「分」の順に数字で表す。(例) 5時30分 → five thirty

必修問題

1 (時刻のたずね方・答え方) 次の絵を見て、「今、何時ですか」「～時(…分)です」という文を作りなさい。



(例) What time is it now? — It's three o'clock.

- (1) _____ — It's _____.
- (2) _____ — It's _____.
- (3) _____ — It's _____.
- (4) _____ — It's _____.

2 (時刻の表し方) 次の時刻を使って、「～時(…分)です」という文を作りなさい。

- (1) 7:00 _____
- (2) 6:35 _____
- (3) 9:23 _____

3 (時刻のたずね方・答え方) 次の絵に合う会話になるように、空所に適する語を書きなさい。



- A: What _____ is _____?
- B: It's _____.

4 (時刻のたずね方・答え方) 次の日本語を英文にきなさい。

- (1) 2時30分です。 _____
- (2) 今、何時ですか。 — 10時です。

- (3) 今、何時ですか。 — 2時34分です。

5 (重要表現) 次の日本語の意味を表すように、空所に適する語を書きなさい。

- (1) お母さん、おはよう。 _____, _____.
- (2) おお、うそだろう？ 遅刻だよ。 Oh, _____. I'm _____.
- (3) ((2)に答えて) いいですよ。土曜日です。
 It's _____ Saturday.

6 (教科書の内容理解) 次のポール(Paul)と母親(Mrs Green)の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Paul: What time is it now?
 Mrs Green: It's eight o'clock.
 Paul: Oh, no. I'm late!
 Mrs Green: It's OK. It's Sunday.

- (1) 本文の内容と合うように、空所に適する日本語を書きなさい。
 - ポールが母親に何時かとたずねたとき、()だった。
 - 母親から時刻を聞いたポールは()と思った。
- (2) ポールの母親が下線部のように言ったのはなぜか、日本語で答えなさい。
 ()

☑ 発音チェック

1 下線部の発音が同じなら○、異なるなら×を書きなさい。 2 最も強く発音する部分の記号を○で囲みなさい。

- (1) { now () } (2) { late () } morn·ing
- { owl () } { cat () } ア イ

- ⑱ 16(の) ⑲ 17(の) ⑳ 18(の) ㉑ 19(の)
 ㉒ 20(の) ㉓ 30(の) ㉔ 40(の) ㉕ 50(の)
 ㉖ 60(の) ㉗ 70(の) ㉘ 80(の) ㉙ 90(の)
 ㉚ 100(の) ㉛ 1,000(の)

必修問題

- 1 (1) one (2) two (3) three (4) four
 (5) five (6) six (7) seven (8) eight
 (9) nine (10) ten (11) eleven
 (12) twelve
 2 (1) thirteen (2) fourteen (3) fifteen
 (4) sixteen (5) seventeen (6) eighteen
 (7) nineteen
 3 (1) twenty (2) thirty (3) forty
 (4) fifty (5) sixty (6) seventy
 (7) eighty (8) ninety
 (9) one, hundred (10) one, thousand
 4 (1) four (2) thirteen (3) fifteen
 (4) eighty (5) thirty (6) sixty-five
 5 (1) twenty-one (2) thirty-six
 (3) forty-eight (4) fifty-seven
 (5) sixty-three (6) seventy-five
 (7) eighty-four (8) ninety-two
 6 (1) three, four, seven
 (2) eleven, twelve, fifteen
 (3) twenty, forty, seventy
発音チェック 1 (1) × (2) ×
 2 (1) イ (2) ア

- 解説** 2 13から19までの数字は、語尾に -teen がつく。
 (1) 「13」 thirteen, (3) 「15」 fifteen, (6) 「18」
 eighteen はつづりに注意。
 3 20, 30 のような数字は、語尾に -ty がつく。(3) 「40」
 forty は、「4」 four や 「14」 fourteen とのつづりの
 違いに注意。
 5 二けたの数字は、十の位の数字と、一の位の数字を
 ハイフンでつないで表す。

Let's Talk ① p.24~p.25

- 語句チェック** ① おお! まあ!
 ② すまなく思っ ③ 問題, 課題
 ④ よろしい, オーケー ⑤ 元気な, 調子のよい
 ⑥ うれしい, 喜んで ⑦ 会う
 ⑧ さようなら, バイバイ
 ⑨ じゃあまた。さようなら。

必修問題

- 1 (1) イ (2) エ (3) ウ

- 2 (1) I, am (2) I'm, not (3) Are, you, from
 3 (1) I am not hot.
 (2) Are you from the USA?
 (3) You are not Yuta.
 4 (1) You are [You're] from China.
 (2) I am [I'm] not thirsty.
 (3) Are you tired? — No, I am [I'm] not.
 5 (1) OK (2) I'm, fine (3) See, you
 (4) I'm, sorry, No, problem
 6 (1) イ (2) Bye. (3) 1. ○ 2. ×
発音チェック 1 (1) × (2) ○ 2 ア

- 解説** 1 (1) 相手にあやまるときの表現と、問題ない
 ことを伝える表現。
 (3) 別れるときの軽いあいさつ。

Lesson 2-1 p.26~p.27

- 語句チェック** ① 私の ② 学校 ③ ネコ
 ④ キツネ ⑤ カメ ⑥ フクロウ ⑦ これ
 ⑧ ~である ⑨ 1つ [1人, 1匹] の
 ⑩ それ, あれ ⑪ それは, それが
 ⑫ ~さん, ~先生 ⑬ タカ
 ⑭ 1つ [1人, 1匹] の ⑮ isn't

必修問題

- 1 (1) This is a cat. (2) That is an owl.
 (3) This is a hawk. (4) That is a turtle.
 2 (1) Is, this (2) Is, this (3) Is, that
 (4) Is, that
 3 (1) it, is, It (2) it, isn't, It, is
 4 (1) is, not (2) is, not (3) This, isn't
 5 (1) my, cat (2) It, from
 6 (1) ① a ② a ③ an
 (2) 1. キツネ 2. フクロウ 3. 北海道
発音チェック (1) ○ (2) ○ (3) ×

- 解説** 1 近くのことを指して「これは~です」と言う
 ときは This is ~., 離れたところのことを指して「あ
 れは~です」と言うときは That is ~. で表す。
 2 疑問文は is を this [that] の前に出す。
 3 this [that] は、応答文では it で受け、Yes なら is で、
 No なら is not [isn't] で答える。「それは~です」と
 説明をつけ加えるときは、It is ~. で表す。
 4 否定文は is のあとに not を置く。
 (3) is not の短縮形は isn't。
 5 (1) 「私の~」は (my + 名詞) で表す。
 6 (1) ③ owl は母音で始まる語なので an を使う。

- (2) 3. 4~5行目参照。「北海道生まれか」という
 問いに、健は Yes と答えている。

Lesson 2-2 p.28~p.29

- 語句チェック** ① 硬貨 ② 本, 書物
 ③ カレンダー, 暦 ④ 何, どんなもの [こと]
 ⑤ とても, 非常に ⑥ 古い, 昔からの
 ⑦ おもしろい, 興味深い ⑧ 凧
 ⑨ what's ⑩ it's

必修問題

- 1 (1) What is this? — It is a cat.
 (2) What is that? — It is an owl.
 (3) What is this? — It is a book.
 (4) What is that? — It is a coin.
 2 (1) What, this, It
 (2) What, that, It, is
 (3) What's, that, It's
 3 (1) a (2) an (3) a (4) a
 4 (1) This is an interesting calendar.
 (2) Is that an old coin?
 5 (1) an, old (2) very, tired
 (3) book, interesting
 6 (1) ① ア ③ イ
 (2) a, old
 (3) 1. × 2. ○
発音チェック 1 (1) × (2) ×
 2 (1) ア (2) ア

- 解説** 1 What is this [that]? には、this [that] を it で
 受けて It is ~. (それは~です) と答える。Yes や No
 は使わず、具体的に何かを答えることに注意。
 3 1つのものや1人の人を表すときは、名詞の前に a
 をつける。母音で始まる語の前には an をつける。
 4 (an [a] + 名詞) に interesting や old のような形容
 詞がつくときは、(an [a] + 形容詞 + 名詞) の語順。
 6 (1) ③ old が母音で始まる語であることに注意。
 (2) 下線部②の It は a coin を指している。

Lesson 2-3 p.30~p.31

- 語句チェック** ① テニス ② 野球 (のボール)
 ③ 彼女は, 彼女が ④ 友人, 友達
 ⑤ 彼は, 彼が ⑥ 数学 ⑦ 先生, 教師
 ⑧ 上手な, うまい ⑨ ~の点において
 ⑩ あなたの ⑪ 体育 ⑫ ~が上手である

必修問題

- 1 (1) She is my friend.
 (2) He is my friend.
 (3) She is a math teacher.
 (4) He is a PE teacher.
 2 (1) Is he hungry?
 (2) Is she your friend?
 (3) Is he a PE teacher?
 3 (1) he, is, He (2) she, isn't, She
 4 (1) is, not (2) is, not (3) isn't
 5 (1) good, at (2) your, teacher
 6 (1) ① she ② he
 (2) 1. Kumi 2. math
発音チェック (1) ○ (2) × (3) ○

- 解説** 1 女性を受けて「彼女は~です」と言うときは
 She is ~., 男性を受けて「彼は~です」と言う
 ときは He is ~. で表す。
 (3)(4) Ms は女性に、Mr は男性に使う敬称。
 2 疑問文は is を he [she] の前に出す。
 4 否定文は is のあとに not を置く。
 5 (2) 「あなたの~」は (your + 名詞) で表す。
 6 (1) ① Kumi を受ける。 ② Mr Sato を受ける。
 (2) 1. 1行目参照。She は Kumi を指す。
 2. 5行目参照。He は Mr Sato を指す。

Lesson 2 単語・連語のまとめ p.32

- 1 (1) school (2) cat (3) fox (4) turtle
 (5) Ms (6) coin (7) book (8) calendar
 (9) old (10) interesting (11) tennis
 (12) baseball (13) friend (14) math
 (15) teacher (16) PE
 2 (1) isn't (2) what's (3) it's
 3 (1) × (2) ○ (3) ○
 4 (1) ア (2) ア (3) ア
 5 (1) She, very (2) good, at
 (3) my, your (4) a, an

Lesson 2 文法のまとめ p.33

- 1 (1) Is this Meiling?
 (2) She is not [isn't] from China.
 (3) What is [What's] that?
 2 (1) This, She, is (2) That, He, is

- (3) isn't, It's, a
- 3 (1) it, isn't (2) It's, an (3) he, is
- 4 (1) This is a fox. (2) Is that an owl?
(3) This is not [isn't] a school.
(4) What is [What's] this?
(5) She is my friend.

解説 1 (3) 「あれはカレンダーです」→「あれは何ですか」

3 (2) 「それは古い硬貨です」と答える。old は母音で始まる語なので、前に an をつける。

Lesson 2 仕上げの問題 p.34~p.35

- 1 (1) school (2) old (3) interesting
(4) friend (5) math (6) teacher
- 2 (1) ○ (2) ×
- 3 (1) isn't, a, It's, a (2) Is, an, it, is
(3) This, my, That, your
- 4 (1) She is Ms Yamada.
(2) That is not [isn't] a school.
(3) Is he a teacher?
(4) What is [What's] that?
(5) It is [It's] an old coin.
- 5 (1) No, it isn't. (2) Yes, she is.
- 6 (1) What is [What's] this? (2) It's
(3) 彼女は剣道が上手です。
(4) Mr Sato (5) No, he isn't.
(6) 1. 友人[友達] 2. 数学
- 7 (1) This is an interesting book.
(2) He is my friend.
(3) It is [It's] very old.

作文力アップ (1) is Akira
(2) (例) He is from Hokkaido.
(3) (例) He is good at tennis.

解説 3 (1)(2) fox, cat, owl の前に a か an が必要なことに注意。

4 (5) <a[an]+形容詞+名詞>の語順。old は母音で始まる語なので、a ではなく an にすることに注意。

5 (1) 「それはカレンダーです」から No の答えとわかる。
(2) 「彼女は私の体育の先生です」から Yes の答えとわかる。

6 (5) 7行目の He は佐藤先生を指す。彼は数学の先生で、体育の先生ではないことがわかる。
(6) 1. 4~5行目参照。she は Kumi を指す。

2. 7行目参照。

作文力アップ (2)(3) Akira は男の子なので、he で受ける。

Words & Sounds ② p.36

語句チェック ① 日, 1日 ② 日曜日
③ 月曜日 ④ 火曜日 ⑤ 水曜日
⑥ 木曜日 ⑦ 金曜日 ⑧ 土曜日
⑨ 教科, 科目 ⑩ 日本語, (教科の)国語
⑪ 英語 ⑫ 理科 ⑬ 社会の, 社会的な
⑭ 音楽 ⑮ 芸術, 美術 ⑯ 産業の, 工業の
⑰ ~(日)に ⑱ ~と~ ⑲ 社会科
⑳ (教科の)美術 ㉑ (教科の)技術・家庭科

必修問題

- 1 Sunday, Monday, Tuesday,
Wednesday, Thursday, Friday,
Saturday
- 2 (1) science (2) math (3) music
(4) Japanese (5) English (6) PE
- 3 (1) on, Wednesday (2) Science, and

発音チェック 1 (1) ○ (2) ×
2 (1) ア (2) ウ

解説 1 曜日名は大文字で始め、-day の形になる。
2 (4)(5) 言語を表す語は大文字で始める。
3 「~曜日に」は <on+曜日名> で表す。「AとB」は <A and B>, 「AとBとC」は <A, B and C>。

演習問題 (1) p.37

- 1 (1) is (2) is (3) are (4) is
(5) is (6) am
- 2 (1) is, not (2) Is, she (3) What, is
- 3 (1) isn't, a, It's, an (2) That, She, is
- 4 (1) I'm, not (2) it, is (3) he, isn't
- 5 (1) I'm not thirsty. I'm hungry.
(2) What's this? — It's a book.

解説 1 am, are, is は主語によって使い分ける。主語が I なら am, you なら are, I と you 以外の 1 人 [1人] のものや人では is を使う。
4 応答文の主語に注意。(1) の you は I, (2) の that は it, (3) の Mr Kato は he で受ける。

Let's Talk ② p.38~p.39

語句チェック ① ~夫人, ~さん ② 朝
③ ママ, お母さん ④ 時刻, 時間
⑤ 今, 今は ⑥ ~時 ⑦ 遅い, 遅れた
⑧ おはよう。 ⑨ いいんですよ。

必修問題

- 1 (1) What time is it now? — four, fifteen
(2) What time is it now? — five, thirty
(3) What time is it now? — eight, forty
(4) What time is it now? — eleven, o'clock
- 2 (1) It is [It's] seven (o'clock).
(2) It is [It's] six thirty-five.
(3) It is [It's] nine twenty-three.
- 3 time, it, three, thirteen
- 4 (1) It is [It's] two thirty.
(2) What time is it (now)?
— It is [It's] ten (o'clock).
(3) What time is it (now)?
— It is [It's] two thirty-four.
- 5 (1) Good, morning, Mom
(2) no, late (3) OK, It's
- 6 (1) 1. 8時 2. 遅刻する[遅れる]
(2) 日曜日だったから。

発音チェック 1 (1) ○ (2) × 2 ア

解説 1 「(今,)何時ですか」とたずねるときは What time is it (now)? と言う。時刻を表すときの主語には it を使う。時刻は「時」「分」の順に数字で表す。
2 (1) ちょうどの時刻のときは o'clock を使うが、省略できる。「~時...分」と言うときは使わない。
5 (3) 曜日を答えるときにも主語には it を使う。
6 (1) 1. 2行目参照。 2. 3行目参照。
(2) 直後の文を参照。

Lesson 3-1 p.40~p.41

語句チェック ① ~を好む, ~が好きである
② サッカー ③ カメラ, 写真機
④ ボール, 球, 玉 ⑤ (ふちのない)帽子
⑥ (スポーツなどを)する ⑦ 持っている
⑧ ~(の中に)[で, の]
⑨ 袋, かばん, バッグ ⑩ その, あの
⑪ ~のために[の] ⑫ 大変, 大いに, とても
⑬ 毎~, ~ごとに ⑭ とても, 大変
⑮ 学校(の授業)で ⑯ 毎日

必修問題

- 1 (1) I play baseball. (2) I play tennis.
2 (1) I, like (2) I, have (3) I, play
3 (1) the (2) the
4 (1) I play tennis. (2) I like my cat.
(3) I have a nice cap.
(4) I play soccer every day.
(5) I like English very much.
5 (1) every, day (2) in (3) at, school
(4) a, the (5) it, very, much
6 (1) ① a ② the
(2) 1. (自分の)かばん 2. サッカー

発音チェック 1 (1) ○ (2) ×
2 (1) ア (2) ア

解説 1 「私は(スポーツ)をします」は I play ~. で表す。play のあとの ~ にはスポーツ名がくる。スポーツ名には a や the はつけないので注意。
2 (1) 「私は~が好きです」は I like ~. で表す。
(2) 「私は~を持っています」は I have ~. で表す。
3 前に出たものや人を指して、「その~」と言うときは the を前につける。
5 (2) 「~の中に」は in ~ で表す。
(5) 前に出たものを指して「それを」と言うときは it を使う。it は主語にも「~を」を表す形にもなる。
6 (1) 初めて話題に出る1つのものには a を、前に話題に出て特定できるものには the をつける。

Lesson 3-2 p.42~p.43

語句チェック ① ピアノ ② ギター
③ バイオリン ④ ~する ⑤ (音楽の)ロック
⑥ 歌う ⑦ don't

必修問題

- 1 (1) Do you play baseball?
(2) Do you like rock?
(3) Do you play the piano?
- 2 (1) I, do (2) I, do, not (3) I, don't
- 3 (1) I do not have a book.
(2) I do not play the guitar.
(3) I do not like math.
- 4 (1) Do you play the piano?
(2) Do you like English?
(3) I do not have a camera.
(4) I don't play tennis.
- 5 (1) Do, sing (2) play, the
(3) don't, have